

2月25日(火)

ピリピの教会

聖書朗読 ピリピ4：14～20

私は、あなたがたのことを思うごとに私の神に感謝し、

ピリピ1：3

私の知っている、とても評判の良い教会があります。一人の大学生の若者がその教会の集会に参加し始め、そして彼は、特に父親の最後の病と死の間、その教会が自分を受け入れ支えてくれたことを報告しました。彼は言いました、「私は彼らがいなければその時期を生き延びることができなかつたでしょう。私は学校を退学する準備をしていましたが、彼らが私に必要な力を与えてくれたのです」と。何年も後に、あるカップルが同じ町に引っ越してきて、その教会と一緒に働きました。彼らが故郷に帰ったとき、彼らは活動的で自分たちの信仰に確信を持っていて、リーダーの役割を引き受ける準備ができていました！

ある友人が、「クリスチャンはだれでも『ピリピ人の教会』を経験する必要があります」と断言したことがあります。彼はそれから、ピリピ人の教会がパウロを愛し助けたから、パウロがピリピ人の教会を深く愛していたことを説明しました。ピリピ人の教会は私たちが新しい牧会を引き受け、堅い絆を作ることができるように、霊的な成長を助けてくれます。

詩篇68章6節は「神は孤独な者を家に住ませ」という言葉で始まります。多くの人々にとって、教会は家族です。血のつながった家族と同じように、教会は、変わり者のトラブルメーカーや、愛情深く抱きしめる人や、生活がうまくいかない時にだけ現れる悩める魂や、そういった人々みんなに助言し、ともに成長したいと望む知恵のある人など、あらゆる種類の人々——あらゆる救われた罪人——で構成されています。神様は、愛すべき神の家族を通して祝福するために、私たちが招いているのです！

讃美歌 191

祈り 聖なるお父様、愛すべき教会の家族のうちに、あなたが孤独な人々を置いてくださることを感謝します。あなたの目的を満たすことに取り組む集まりに感謝します。

イエス様の御名によって。アーメン。

コニー・S・スティネット
オクラホマ州タレクウア

2月26日(水)

霊的な知恵

聖書朗読 コロサイ1：9～14

こういうわけで、私たちはそのことを聞いた日から、絶えずあなたがたのために祈り求めています。どうか、あなたがたがあらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に満たされますように。 コロサイ1：9

私たちがクラスでコロサイ人への手紙を学んだとき、ある学生が、「私は、あとで簡単に見つけられるように、特別な箇所にはハイライトを引くのが好きです。しかし、コロサイ人への手紙にハイライトを入れ始めたら、私はこの書全部にハイライトを引きたくなくなってしまいます！」

私もその意見に同意します。私は自分自身や家族のために日々祈り、「あらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に満たされ」るように、コロサイ人たちのためのパウロの祈りにハイライトを引きました。

コロサイ人への手紙に書かれているのは、特別な知恵と言えると思います。つまり、霊的な知恵と理解力です。私は聖霊が私たちの人生に入ってきて下さり、私たちのあらゆる存在や行動の一部となってく下さり、主にあつてより良い選択やより良い理解に導いてくださるよう願っています。

自らが霊的な立場から神様のみこころを理解することができるように、私は自分の内に神様を受け入れたいと思います。私は神様のために働きたいのではなく、神様が私を通して働かれ、私を通して聞かれ、私を通して導いてくださる機会を受け入れたいのです。

私たちが聖霊の知恵の賜物に満たされるように祈ろうではありませんか！

讃美歌 354

祈り 全能なる神様、あなたはあらゆる時代のすべての知恵を持っておられます。あなたが私たちを霊的な知恵と理解力で満たしてく下さり、私たちがあなたのみこころをこの地球にもたらすことができるように祈ります。

イエス様の御名によって。アーメン

ラニータ・ブラッドレイ・ボイド
ケンタッキー州フォート・トーマス

2月27日(木)

家族の間の愛

聖書朗読 Iヨハネ 4:7~11

兄弟たち。あなたがたのことについて、私たちはいつも神に感謝しなければなりません。そうするのが当然なのです。・・・あなたがたすべての間で、ひとりひとりに相互の愛が増し加わっているからです。 IIテサロニケ 1:3

昨年、私の誕生日の特別なプレゼントとして、子どもたちが2つ選択肢を与えてくれました。1つ目は、私が世界一周し、その道すがら子どもたち一人一人を訪ねる費用を出してくれるというもの。2つ目は、子どもたちが皆一箇所に集い、私を訪問してくれるというもの——これは、子どもたちが米国の東海岸から西海岸までバラバラな場所に住んでおり、さらに1人は海外に住んでいることを考えると簡単なことではありません。

数日間、私は世界一周の旅を夢想していました。行くとしたらどこの国を訪問しようか、一箇所に何日滞在しようか、など。夢想するのは楽しかったのですが、そのうち自分の体力が持つか、空港までの移動やなにかの煩雑さという現実的な心配が襲って来ました。

そこで、子どもたちには、自分は自分の故郷の近くでもある、(米国の)中西部に最近転居した娘を訪問するつもりでいたところだったと伝え、子どもたちはそこに集合してくれました。子どもたちはそれぞれ忙しく、週末だけの訪問となりましたが、私は十分恵みを感じ、光栄に感じました。

一年後の今、今回の誕生日は静かなものになりそうですが、私の中で強く思い出に残っているのは昨年の集いで、子どもたちがめいめい他の兄弟たちと過ごした時間を喜んでいたことでした。神の子どもたちが愛と喜びを持って共に過ごす時、神様も喜んでいらっしゃるに違いないと気がついた時、私はまた新たな天の御父様との特別なつながりを感じたのでした。

讃美歌 352

祈り 御在天の御父様。私たちの偉大なる永遠なる神、家族の愛に感謝いたします。この世の家族が与えられていない方に、私たち神の家族が家族の代わり、また彼らにとって必要な存在となることができますように。イエス様の御名を通して。アーメン。

ジャニス・レナー・クラマー
カリフォルニア州 エスコンディド

2月28日(金)

価値観の根本的な変化

聖書朗読 コロサイ 3:1~11

それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。・・・ ピリピ 3:8

何に価値を置くかが、私たちの振る舞いを決めます。私たちが、特に他人に対してどう行動するかは、よい判断材料になります——それは私たちの究極的な欲求を明らかにするのです。私たちにとっての『優れた価値』とはなんのでしょうか？

神様の、キリストの内にある恵み深い働きは、バプテスマを通じて私たちが罪の死から立ち上がらせてくださいます。神様の救いの働きを説明するコロサイ2章の言葉はどれも受動的な言葉です——救いは神様おひとりの働きなのです。コロサイ3章は能動的な言葉——神様の恵みのゆえに私たちがしようとしていることをもって私たちに挑戦してきます。私たちは心と思考を天にあるものに向け、神様が価値を置くものに価値を置くことを学び、そしてそれらのものを追い求めようとしているのです。

それはつまり、私たちにはすべき働きがあるということです。私たちがこの世界的な価値観をなくす必要があります。そういったものは神様に栄光を帰さない振る舞い——性的な墮落、邪悪な欲求や偶像崇拜の欲望を生み出します。こういった『悪名高い罪』は明らかにどんな手を使っても避けるべきことです。しかし怒りに任せた行動、陰口、ふさわしくない発言や考えもまた、神様に栄光を帰すことはありません。私たちは、神様に私たちの態度と言葉を支配してほしいと望んでいます。

神様は恵み深く私たちに『やりなおし』——創造主の姿を映す新しい自分を与えてくださいました。私たちが自分の価値観を変えない限り、振る舞いを変えることはありません。自分たちの心と思考を天にあるものに向けましょう。

讃美歌 429

祈り 親愛なる神様、私にあなたの道を教えてください。聖霊を通じて、私たちが真の価値を学び、心と思考を天にあるものに向けられることができるように助けてください。私たちが生み出す振る舞いが、あなたに栄光と讃美をもたらしますように。

イエスの御名によって。アーメン。

アール・D・ラヴェンダー
テネシー州ブレントウッド

2月29日(土)

あなたのしるしは何ですか？

聖書朗読 テトス2：1～10

わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。 詩篇32：8

私はある男性、とても変わった男性を知っています。彼はいつも幸せです。そのために努力することがありません。彼は妻を失いました。彼は悲しみに泣きましたが、二人で過ごしてきた時間に関しては幸せでした。彼の家の屋根には雨漏りがありましたが、彼は梯子を持ち出して登っていき、それを直しました。胡桃が要ると言えば、彼は梯子で木に登って行って、バケツ一杯分あなたにくれるでしょう。あなたのために殻をむくことすらもしてくれます。彼の古い芝刈り機がなかなか始動しなくなりました。新しい物を手に入れなければなりません。彼は新しい芝刈り機を得て幸せでした。一方、彼のイエス様との関係性についてはどうでしょうか？ 彼はそのことについて本当に幸せです。イエス様と会う日が来るのを心待ちにしています。あっ、彼が95歳であることは話しましたっけ？ 第二次世界大戦の退役軍人です。私はいつか、彼のようになりたいと望んでいます。

彼は人々に与えられるどんなものを持っているのでしょうか？ お金？ たくさんではありませんが、彼はあなたにくれるでしょう。時間？ ええ……いつでも、どんな場所でも。喜びや幸福？ それならたくさん持っています。彼が持っているものを知ること、他のどんなことよりも重要ではないでしょうか？ 神の人がどんなものであるかというお手本、ちょうど「彼があらゆることで、私たちの救い主である神の教えを飾るようになる」(10節)と書いてある通りです。

讃美歌 494

祈り 主なる神様、私たちが日々周りを見回して、あなたのようになるほどあなたを愛しているお手本となる人々を知ることができるように助けてください。彼らの光に感謝します。

イエス様の御名により。アーメン。

ビル・マコーン
オレゴン州 フィロマス

3月1日(日)

待ち望む！

聖書朗読 ヘブル9：11～28

キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をささげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。 ヘブル9：28

ヘブル9章27節が脅しとして説教されるのを聞いたことがありますか？ 「人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが決まっています。」ヘブル9章27節には、恐ろしい警告よりもずっと大きな意味があります。ヘブル9章28節まで読み進めると、私たちは恐怖の裁きを超えた希望ある期待に導いてくれる福音を耳にします。疑いのない現実と深刻な物事の憂鬱な背景の中に、私たちは保証と確信の、煌めく宝石を見つかるのです。

そこには、私たちの大祭司が、私たちの代わりとしてご自身をおささげになることによって、私たちに罪の赦しをもたらしたという素晴らしい福音があります。ヘブル人への手紙の著者は、私たちに主の救いに招き、さばきを超えてやってくるものについて完全に理解できるように、「さばき」という言葉で私たちの注意を引き付けたのです。イエス様の再臨の時にキリストの御思いとつながることは、ヘブル9章27節への見方を根本的に変えさせます。今や私たちはイエス様の再臨を「待ち望んで」いるのです。

讃美歌 136

祈り 私たちの天のお父様、キリストを私たちの代わりとしてお捧げになったあなたの惜しみない、恵み深い備えのゆえに、あなたを讃美します。あなたが、私たちがイエス様のうちにある確信によって満たしてくださるよう祈ります。

イエス様の御名によって。アーメン。

クリス・フリーゼル
テキサス州グランベリー